



一般社団法人 新技術応用推進基盤

## 資格試験の法人受験に関するご紹介



N.T.M.A

(一社)新技術応用推進基盤  
NEW TECHNOLOGY MANAGEMENT ASSOCIATION

2023.09.01

- 本資料は作成日時点での情報提供を目的としたものであり、そのすべて / 一部を切り抜いた内容について、今後の正確性を保証するものではありません。
- 本資料の内容、文章、記述、データ、デザイン等のすべて及び紹介する当団体のサービスについて、著作権を含むあらゆる権利が当団体に所属します。
- いかなる形でも、他社・メディア・その他外部機関及び、無関係な社内部門への提供は認めておりません。
- なお、資料中に商用利用可能な有償画像が含まれる場合があり、有償画像の目的外利用は当団体及び画像提供会社より損害賠償請求の対象となります。  
また、出所を明記の上、公的機関等の外部機関が調査したデータが含まれる場合があり、この正確性や二次利用による損害等について、当団体は一切の責任を持ちません。
- 上記に違反し、当団体が有形・無形の損害を負った場合、これを賠償することに同意いただいたうえでの閲覧をお願いします。

新技術応用推進基盤の活動のご紹介

## 資格試験の法人受験に関するご紹介

1. 当団体について
2. 資格試験の法人受験について

新技術応用推進基盤の活動のご紹介

## 資格試験の法人受験に関するご紹介

### 1. 当団体について

### 2. 資格試験の法人受験について

## 当団体は「時代と共に新たに登場するテクノロジーのビジネス活用推進エンジン」として、日本産業の振興に貢献しております

### 新技術応用推進基盤について



N.T.M.A.

New Technology Management Association

一般社団法人 新技術応用推進基盤

<https://newtech-ma.com/>

お問い合わせ先 : [info@newtech-ma.com](mailto:info@newtech-ma.com)

私たちは、新しい技術によるビジネス創出とマーケットインのための技術教育、技術調査・研究の専門家グループです。特に、新しいテクノロジーを使用しないと市場を形成できない場合の「技術とビジネスの連携」に関する課題解決を得意とします。

また海外企業の日本参入や、海外の技術動向に目をくぼりたい日本企業のニーズに応えてきました。

#### 団体名

一般社団法人 新技術応用推進基盤  
英称 :  
New Technology Management Association

#### 代表理事

谷村 勇平

#### 所在地

東京都 千代田区 九段南1-5-6  
りそな九段ビル

#### 設立年

2019年

#### 事業概要

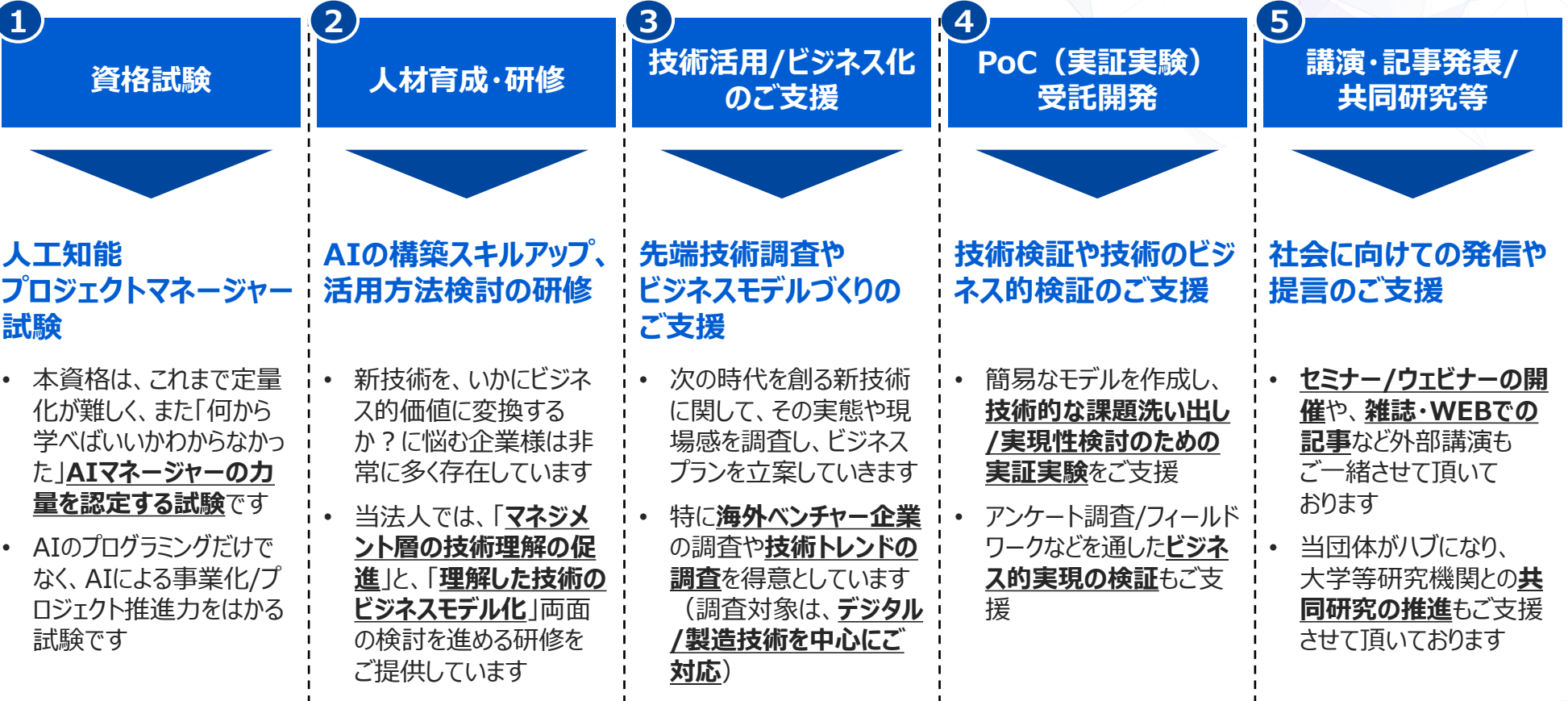
- 本協会は「時代と共に新たに登場するテクノロジーのビジネス活用推進エンジン」として、日本のIT産業、製造業の健康的な発展に寄与することを目的としています。
- 特にデジタル領域をはじめとした、技術進歩がはやく、次々と新たな考え方の登場する領域において、ビジネスへのインパクトを測定し、企業が適切な技術理解のもと、投資や人材育成をすることを支援します。
- 将来にわたって技術が企業経営に及ぼすインパクトを共に考え、正しく企業活動に反映されるよう支援します。



# 当団体は、個人向け～企業向け・社会向けまで、幅広い分野でのご支援・サービスをご提供しています

個人のキャリア  
をご支援

企業・社会の成長  
をご支援



新技術応用推進基盤の活動のご紹介

## 資格試験の法人受験に関するご紹介

1. 当団体について

**2. 資格試験の法人受験について**

再掲

# 当団体は、個人向け～企業向け・社会向けまで、幅広い分野でのご支援・サービス をご提供しています

個人のキャリア  
をご支援

本項でのご紹介サービス

企業・社会の成長  
をご支援

1

## 資格試験

### 人工知能 プロジェクトマネージャー 試験

- 本資格は、これまで定量化が難しく、また「何から学べばいいかわからなかった」**AIマネージャーの力量を認定する試験**です
- AIのプログラミングだけでなく、AIによる事業化/プロジェクト推進力をはかる試験です

2

## 人材育成・研修

### AIの構築スキルアップ、 活用方法検討の研修

- 新技術を、いかにビジネス的価値に変換するか？に悩む企業様は非常に多く存在しています
- 当法人では、「**マネジメント層の技術理解の促進**」と、「**理解した技術のビジネスモデル化**」両面の検討を進める研修をご提供しています

3

## 技術活用/ビジネス化 のご支援

### 先端技術調査や ビジネスモデルづくりの ご支援

- 次の時代を創る新技術に関して、その実態や現場感を調査し、ビジネスプランを立案していきます
- 特に**海外ベンチャー企業**の調査や**技術トレンドの調査**を得意としています（調査対象は、**デジタル/製造技術を中心にご対応**）

4

## PoC（実証実験） 受託開発

### 技術検証や技術のビ ジネス的検証のご支援

- 簡易なモデルを作成し、**技術的な課題洗い出し/実現性検討のための実証実験**をご支援
- アンケート調査/フィールドワークなどを通した**ビジネス的実現の検証**もご支援

5

## 講演・記事発表/ 共同研究等

### 社会に向けての発信や 提言のご支援

- **セミナー/ウェビナーの開催**や、**雑誌・WEBでの記事**など外部講演もご一緒させて頂いております
- 当団体がハブになり、大学等研究機関との**共同研究の推進**もご支援させて頂いております



次の時代を切り開くのは、僕らだ

「人工知能プロジェクトマネージャー」試験 受験申込み受付中!



## 「人工知能プロジェクトマネージャー試験」 お申込み受付中!

### - エンジニアからプロマネのキャリアアップに -

- 近年、企業活動における人工知能（A I）の活用が進む一方、データサイエンティストはまだ不足
- また、AIプログラマー人材は急速に充足する一方、「自らも技術を理解しつつプログラムを管理し、プロジェクトを成功に導けるAIマネージャー」の育成は進まず
- 本資格は、これまで定量化が難しく、また「何から学ばばいいかわからなかった」AIマネージャーの力量を認定する試験

#### 【認定資格】

- 当法人が認定する、人工知能プロジェクトマネージャー資格（商標登録済）を取得することができます。
- 履歴書への記載はもちろん、名刺、Linkedinなど多岐に記載することができます。

#### 【出題範囲】

- 分野A：目標設定能力
- 分野B：統計的理解
- 分野C：統計理解の実装力
- 分野D：モデルの評価/向上能力
- 分野E：システム構築能力
- 分野F：プロジェクト遂行能力
- 分野G：法令理解

主催団体：一般社団法人 新技術応用推進基盤  
(<https://newtech-ma.com/>)

試験概要：択一型WEB試験にて、990点満点78問、  
大問毎の制限時間内合計90分以内に回答

授与資格：「人工知能プロジェクトマネージャー」認定  
人工知能プロジェクトマネージャーは、AI構築に関する  
専門知識とビジネス活用法を理解し、技術とマネジメント  
両面でチームを牽引するリーダーを育成する資格試験です

## 当団体が考える 日本社会・日本企業の課題

AI活用の進歩は、システム開発の必要性をますます高めているが…

- **日本のシステム開発は成果を出しているか？**
  - 日本はシステム開発の成果を感じにくいケースが多く、実際、データ活用による直近1年の売上増加率は、世界平均の3.6%を大きく下回る2.1%\*
- **システム開発現場の混乱と、新3K・7K職場化**
  - 前工程の失敗を後工程で取り戻すことが常態化
  - 「きつい、厳しい、帰れない」の新3K、さらには、「給料が安い、休暇が取れない、結婚できない、心を病む」等の7K職場と揶揄

\* : Enterprise Strategy Group / splunk 『データの本当の価値を知る』

### 原因は？

#### 個人の原因

- **仕様や納期の甘さ / 見通す能力不足**
  - “仕様変更は顧客のせい”でなく、設計時のツメの甘さが原因の場合も
  - “リーンな開発”を言い訳とした、行き当たりばったり主義

#### 組織の原因

- **連携不足 / 責任の投げ合い**
  - 縦割り主義が役割を固定、ボールの投げ合い/拾い漏れ/ “あるのになく知見”等が頻発
  - リスク/リターンを評価する為の能力不足が原因である場合も

## 人工知能プロジェクトマネージャー試験 が解決すること

- 「個人のスキルアップ」からアプローチし、仕事人がプロフェッショナルとして生きることを支援
- 結果として、日本のシステム開発の成果アップに貢献
- **リーダーとして、AIプロジェクトを成功に導く人材を定義**
  - 技術と経営をつなぐブリッジ人材として、プロジェクトを成功させるに必要な知識を定義
- **定義に基づき、PM・数理・プログラミングについて、広範な知識を問う**
  - 7つの分野すべてから出題
- **ケース問題を通し、実践的経験を問う**
  - 受験者の利便性を維持しつつも、知識だけではなく思考力が必要な問題を用意

## 合格者像



人工知能プロジェクトマネージャーの合格者像は、「AI構築に関する専門知識の全体像を理解し、自身でもAI構築可能な技術的背景を持ちつつ、“組織に成果をもたらせるAI”の構築のために目標を設定し、責任を持ってチームを牽引して、予算、品質、スケジュールの面で計画通りプロジェクトをマネジメントできる人材」です。



「名ばかりマネージャー」でも「プログラムオタク」でもない、  
人工知能プロジェクトのリーダー人材の育成を目指す



## 資格の活用と身に付く力

AIプロジェクトの難しさは、一般的なITプロジェクトやコンサルティングと比べ先の見通しを立てることの困難さにあります。AI技術を企業の売上に変換する為には、社内戦略や顧客の課題をAIで解けるように翻訳し、案件としてまとめて完成に導く人材が不可欠です。

本資格は、まさにこのような人材であることの証明になります。合格を目標に知見を蓄積することで、この「AI業界で最も不足し、重要な人材」となる力を身につけることができます。



### 個人受験者様のメリット

- AIプロジェクトに求められるスキル/知識の整理とレベルアップ
- プログラマからマネージャー/投資家/経営者へのキャリアアップ
- 自身が経験から得てきたスキルの証明



### 社員様に受験を奨励する企業様のメリット

- 自社の社員の対外的なスキル証明
- 採用・昇格判断の基準
- 社員のスキルアップに対するモチベーション向上



### 社会人大学院・理工系 大学院等の教育機関様のメリット

- AI関係の講座の修了基準に
- 自大学の学生の就職活動支援に

分野	配点 / 制限時間	概要	出題小分類	主な論点
<b>分野 A : 目標設定能力</b>	10問 <b>200点満点</b> 制限時間 11 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>架空のケースを基に、思考力を確認する分野です。AI は目標が明確でなければ、投資対効果が 見合わないケースが少なくありません。</li> <li>経営層の曖昧な要望を咀嚼し、目標という具体的かつ明快で経営的にも意味のある言語に落とし込み、チーム全員のコンセンサスを得る力をはかります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識 / 定義</li> <li>目標設定</li> <li>問題発見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このプロジェクトの目標は妥当か、正しいか</li> <li>人工知能で何の課題を解決するべきか</li> <li>それは組織全体の課題の中でどんな意味をもつのか</li> <li>どういう状態になれば課題は解決されたといえるのか</li> </ul>
<b>分野 B : 統計的理解</b>	16 問 <b>200点満点</b> 、 制限時間 23 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械学習に用いる技術的な知見の理解度を確認する分野です。</li> <li>前処理やアルゴリズム選択、モデルの内容理解などの、主としてモデルを作りあげるまでに必要な知識と理解を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識 / 定義</li> <li>データ理解</li> <li>モデル理解</li> <li>課題解決</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデルにはそもそもどのような種類があるか</li> <li>回帰分析、決定木、SVM、NN など代表的な手法の概要理解</li> <li>前処理、特徴量選択等でありがちな課題と対処法は何か</li> </ul>
<b>分野 C : 統計理解の実装力</b>	15問 <b>150点満点</b> 、 制限時間 18 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>分析を自立的に行うため、実装に関する技術的な理解度を確認する分野です。</li> <li>AI 構築によく用いられるツールを知ったうえで、現在最も利用頻度が高く、他ツールへの応用も効きやすい Python に関して、主要なライブラリの知識とコーディングスキルを確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実装手順と準備 / 前提</li> <li>データハンドリング</li> <li>特徴量作成</li> <li>モデル作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AI 構築で用いられることの多い各種統計ツールの全体像と各ツールのメリット/デメリット</li> <li>各種ライブラリへの理解と利用・応用</li> <li>Pythonの基本的なコーディング能力</li> </ul>
<b>分野 D : モデルの評価/向上能力</b>	16問 <b>200点満点</b> 、 制限時間 20 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>作り上げたモデルを評価・説明し、改善の打ち手を考える能力を確認する分野です。</li> <li>代表的な評価指標の意味やデータフィッティング・パラメータチューニングに必要な知識と理解を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識 / 定義</li> <li>モデル評価と改善方針立案</li> <li>パラメータチューニング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>“良いモデル”とはなにか。どのように評価すればよいか？</li> <li>“良いモデル”にするための前提条件確認やデータフィッティングのコツ</li> <li>各アルゴリズムにおけるハイパーパラメータのチューニングのコツ</li> </ul>



分野	配点 / 制限時間	概要	出題小分類	主な論点
分野 E : システム構築能力	7問 80点満点、 制限時間 6 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデルの周辺に存在するシステム構築に関する技術的な理解度を確認する分野です。</li> <li>特に商用化のフェーズで、モデルの性能を十分に引き出せるよう周辺システムや大量データ処理の為にシステムへの理解・設計する力を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識 / 定義</li> <li>ケーススタディ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な ITシステムの成り立ち</li> <li>AI の為のデータベース</li> <li>セキュリティと運用ルール、モデルアップデート</li> <li>エッジ AI とシステム構成</li> </ul>
分野 F : プロジェクト遂行能力	7問 80点満点、 制限時間 6 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクト中に発生する諸課題への対処能力や一般的なプロジェクトマネジメントに関する知識を確認する分野です。</li> <li>本分野では、「自身がマネジメントするプロジェクトの特性を考慮して、発生しがちな課題を予測し、可能な限り先回りして解決しつつ、避けられなかった場合も落ち着いて対処できるか」を確認するとともに、マネージャーとして知っておくべき一般的なプロジェクト遂行の知見（線表管理やチームマネジメント等）についても確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識 / 定義</li> <li>ケーススタディ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PoCにおいて、現場が協力してくれずデータが出ない。どうするか？</li> <li>PoCでまずまずの精度がでて、上司が納得しない。どうするか？</li> <li>突然に目標や仕様の変更を要請された。どうするか？</li> <li>完成したモデルを現場に持って行ったが、誰も使わない。どうするか？</li> <li>稼働管理 / 線表の引き方</li> <li>タスクマネジメントの方法</li> <li>遅延リスクと解決策の提示方法</li> <li>チームコミュニケーションとモチベーション管理</li> </ul>
分野 G : 法令理解	7問 80点満点、 制限時間 6 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工知能プロジェクトに必要な法令知識を確認する分野です。契約の履行を預かる現場が原則やポイントを理解していない場合、契約文章は骨抜きになってしまい、知らず知らずのうちに違反してしまう事もあります。</li> <li>法務部門としてではなく、AI 構築現場のマネージャーとして最低限必要な論点・考え方を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識 / 定義</li> <li>ケーススタディ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ / モデルの所有権は誰にあるか</li> <li>プロジェクト中の技術的発見の所有権は誰にあるか</li> <li>NDA（秘密保持契約）の締結について</li> </ul>

## 試験内容については個人受験と同様です。 法人受験では企業様専用URLにてご受験頂き、お申込み人数に応じた割引が可能です

### 試験内容

- 分野A～G、合計990点満点で採点し、合格基準はおよそ75～85%以上です
- 出題内容は個人受験同様になります。詳細は「資格試験：概要とシラバス」の資料や、当団体ホームページの試験ページもご覧ください  
(資格試験ページ：<https://newtech-ma.com/aipm/>)

### 受験方法

- ご受験者様のパソコンから、ご都合よい時に受験ができます。各法人様専用のURLを発行いたしますので、そちらのWEB受験画面よりご受験ください
- 試験には制限時間があり、途中退席や他のブラウザに移動することはできません。お時間に余裕があるときにご受験ください

### 成績等の フィードバック

- 受験者様をとりまとめのうえ、「スコアレポート」を人事部門様など取りまとめ部門の方へご送付いたします
- 分野別の得意/不得意など各人のスキル傾向を知ることができます

### お支払い等

- ご受験人数に応じた割引制度をご用意しております
- 団体受験の費用はお問い合わせください

## 受験画面は個人受験様と同様です 受験者様自身のパソコンから、都合の良い時間にWEB受験頂くことができます

人工知能プロジェクトマネージャー試験  
制限時間: 1分  
残り時間: 00:49

- A: 目標設定能力 (知識・定義)
- A: 目標設定能力 (目標設定)
- A: 目標設定能力 (問題発見)
- B: 統計的理解 (知識・定義)
- B: 統計的理解 (データ理解)
- B: 統計的理解 (モデル理解)
- B: 統計的理解 (課題解決)
- C: 統計理解の実装力 (実装手順)

テストを終了する

---

**A: 目標設定能力 (知識・定義)**

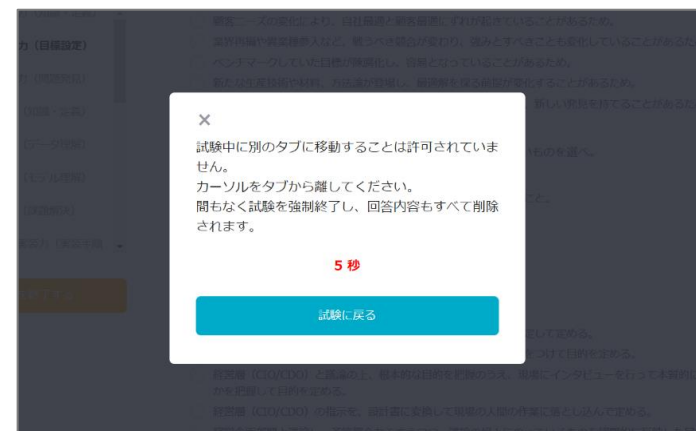
問題の定義として、間違っているものを選び。

- 現状の成績が悪いようにみえても、その企業固有の事情を加味した目標をクリアしているなら問題はない。
- 問題とは「あるべき姿」と「現状」の「ギャップ」のことである。
- 正しい問題設定と重要度（優先順位）がわかれば、解決策の精度は大幅に向上する。
- あるべき姿は、実現可能性の高い努力すれば到達できる姿を描くべきである。
- 問題は立場・役職によらず、共通的に見いだされるものである。

人工知能プロジェクトのマネージャーには様々な役割があるが、特に意識しなければならない3つの役割が存在する。すなわち、ととである。

次へ

- **設問カテゴリ毎に制限時間が設定されており、現在回答中のカテゴリと制限時間が表示されています**
  - 合計試験時間は90分ですが、自由に時間配分できるわけではありません（不得意分野に重点的に時間を回す、等はできません）
  
- **また、試験中に別なタブ/ウィンドウに移ると、下記のような警告のポップアップが表示され、無視をすると試験が強制終了されます**
  - 上記の制限時間及びタブ禁止から、試験中にインターネットで調べて回答する等の不正行為を防止しています



## 受験画面は個人受験様と同様です 受験者様自身のパソコンから、都合の良い時間にWEB受験頂くことができます

人工知能プロジェクトマネージャー試験  
制限時間: 1分  
残り時間: 00:49

● A: 目標設定能力 (知識・定義)

- A: 目標設定能力 (目標設定)
- A: 目標設定能力 (問題発見)
- B: 統計的理解 (知識・定義)
- B: 統計的理解 (データ理解)
- B: 統計的理解 (モデル理解)
- B: 統計的理解 (課題解決)
- C: 統計理解の実装力 (実装手順)

テストを終了する

**A: 目標設定能力 (知識・定義)**

問題の定義として、間違っているものを選ぶ。

- 現状の成績が悪いようにみえても、その企業固有の事情を加味した目標をクリアしているなら問題はない。
- 問題は「あるべき姿」と「現状」の「ギャップ」のことである。
- 正しい問題設定と重要度（優先順位）がわかれば、解決策の精度は大幅に向上する。
- あるべき姿は、実現可能性の高い努力すれば到達できる姿を描くべきである。
- 問題は立場や役職によらず、共通的に見いだされるものである。

人工知能プロジェクトのマネージャーには様々な役割があるが、特に意識しなければならない3つの役割が存在する。すなわち、ととである。

次へ

- 中央に問題文が表示されています。択一式、プルダウン選択が中心になります
- ただし、正しい選択をするのに計算が必要な場合があります。電卓を手元にご準備いただくことは問題ございません

人工知能プロジェクトマネージャー試験

● A: 目標設定能力 (知識・定義)

- A: 目標設定能力 (目標設定)
- A: 目標設定能力 (問題発見)
- B: 統計的理解 (知識・定義)
- B: 統計的理解 (データ理解)
- B: 統計的理解 (モデル理解)
- B: 統計的理解 (課題解決)
- C: 統計理解の実装力 (実装手順と準備・前提)
- C: 統計理解の実装力 (データハンドリング)
- C: 統計理解の実装力 (特徴量作成)

結果:	不合格
所要時間	1分18秒

- すべての回答を終え、「テストを終了する」ボタンを押すと、合否の結果と、回答にかかった所要時間のみ表示されます
- 成績の詳細は、テスト終了後、2週間後をめぐりに送付される「スコアレポート」をご参照ください







お問い合わせ先

一般社団法人 新技術応用推進基盤  
〒102-0074  
東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル  
info@newtech-ma.com

# THANK YOU

— End of File —



**N.T.M.A**

(一社)新技術応用推進基盤

NEW TECHNOLOGY MANAGEMENT ASSOCIATION

資料作成：一般社団法人 新技術応用推進基盤

本資料は特定の企業の従業員様のみを対象としており、第三者への配布、引用、複製はたとえ抜粋の形であっても承諾しておりません。

また、本資料はお客様への情報提供を目的とした資料であり、その一部を切り抜いた内容について、

正確性を担保するものではありません。

資料中のアイコン・画像などに、商用利用可能なフリー素材を使用している場合があります。資料の複製は個別に許諾の契約を結ばない限り、いかなる形でも承諾しておりません。